

平成26年3月8日 第48回糖尿病学の進歩
シンポジウム：糖尿病の基礎・臨床における女性医師のキャリア形成
日本糖尿病学会、女性糖尿病医をpromoteする委員会報告・日本医師会共催

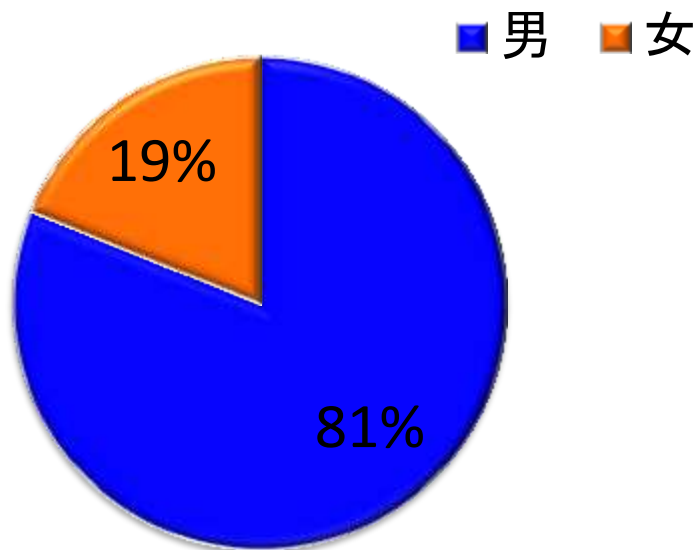
女性糖尿病医の多様なキャリアパス ～日本糖尿病学会からの約束～

東京大学大学院医学系研究科 糖尿病・代謝内科
植木浩二郎

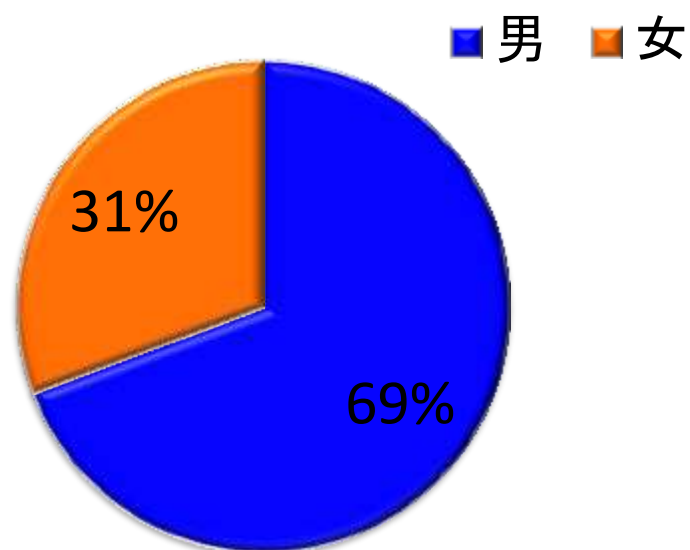


日本糖尿病学会会員は、女性医師が多い

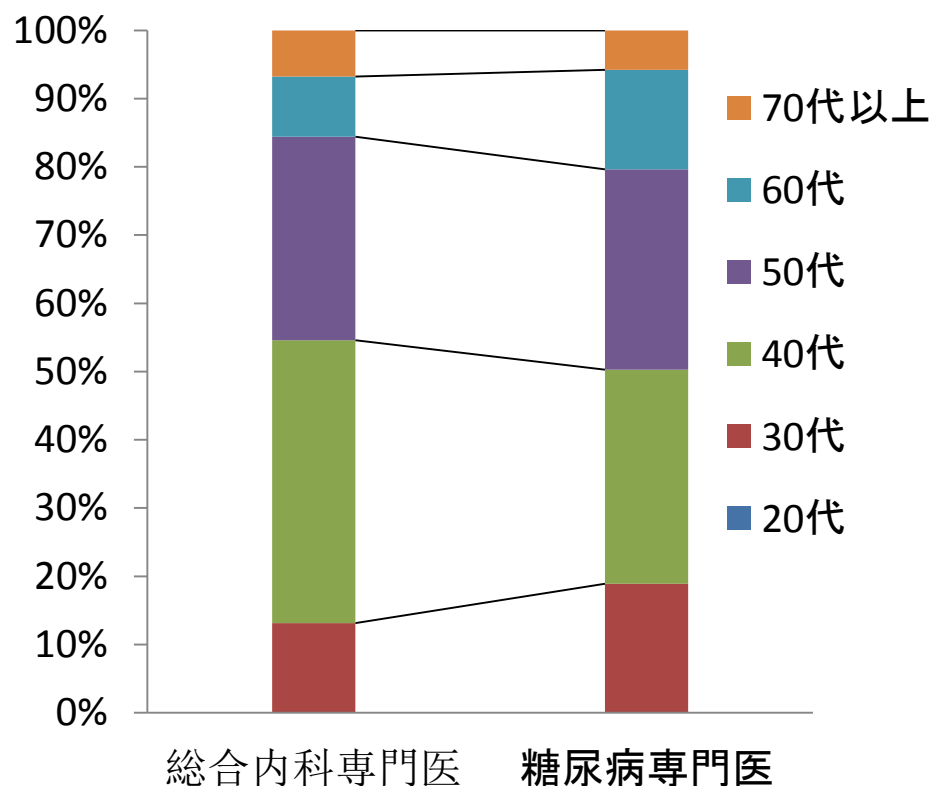
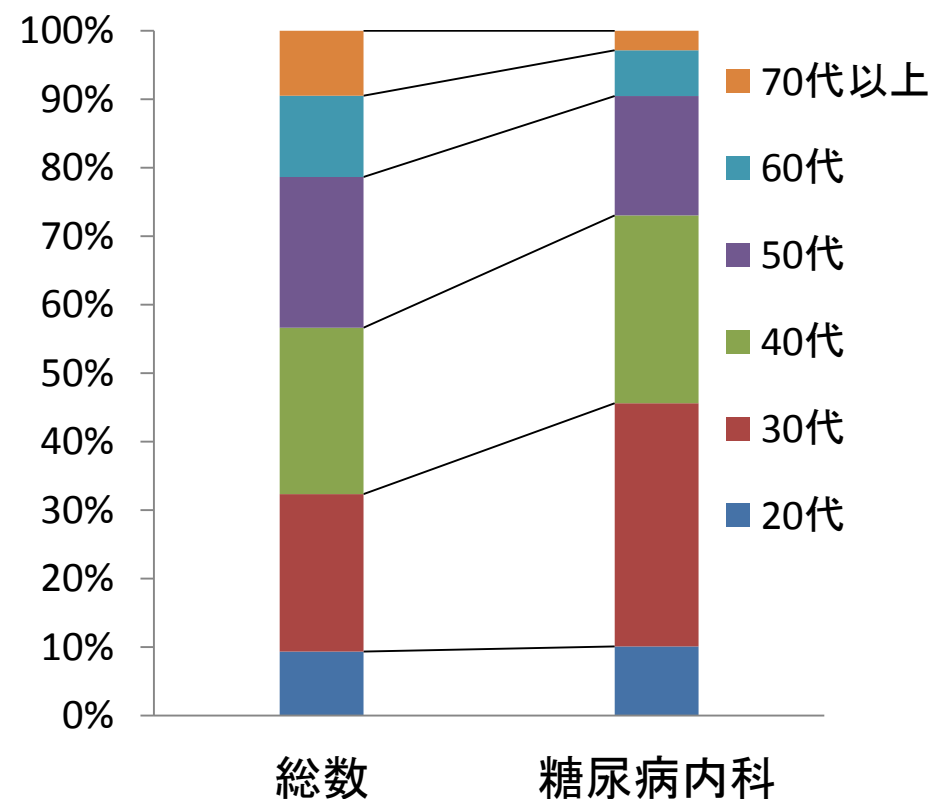
医師総数



糖尿病内科医総数



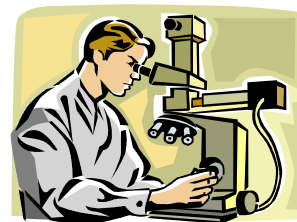
日本糖尿病学会の女性医師会員・専門医は、 キャリアパス形成期にある若手が多い



糖尿病専門医

糖尿病の専門医は外来でも病棟でも、今後更に需要が伸びる

外来診療が主なので、自分の時間をとりやすい



患者さんの病状・社会的背景・性格を考えた治療が必要とされる分野なので、経験を積むほどいい医師になれる

さらに

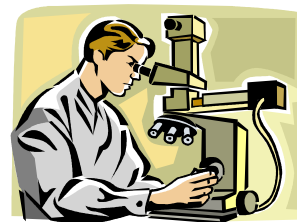
治療の中心は手技ではないので、
体力、視力の衰えに影響を受けずに
いつまでも第一線の専門医として働ける



糖尿病専門医

糖尿病の専門医は外来でも病棟でも、今後更に需要が伸びる

外来診療が主なので、自分の時間を取りやすい



患者さんの病状・社会的背景・性格を考えた治療が必要とされる分野なので、経験を積むほどいい医師になれる

さらに 女性医師に向いている！

治療の中心は手技ではないので、
体力、視力の衰えに影響を受けずに
いつまでも第一線の専門医として働ける



次世代の糖尿病研究・医療を担う人材の育成

第2次対糖尿病対策5カ年計画



●専門知識を有する
コメディカルの育成

●学生・研修医の年次
学術集会への無料参加



●Young Investigator
Award・若手研究助成
の設立



●糖尿病学会地方会に
おける若手研究者発表の
奨励(優秀演題の表彰)



●女性医師・研究者・コメディカル
に対する職場環境の整備

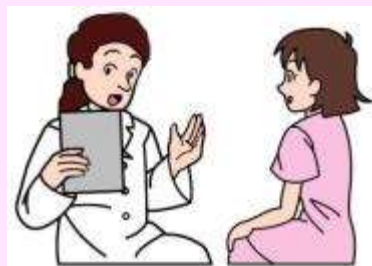
託児所の充実



出産・育児休暇
の拡充



専門医取得・維持
の優遇



ワーキングシェア
システムの導入



女性医師をpromoteするための 日本糖尿病学会の取り組み

学術集会のトピックスや指定講演の
eラーニング化



学術集会における座長・シンポジスト
の女性医師への優先割り当て



学術集会での託児所の充実



女性医師を対象とするaward,
grantの設立



女性医師をpromoteするための 日本糖尿病学会の取り組み

ワークショップを促進する
専門医研修プログラムの構築



夫・男性医師に対する啓発活動



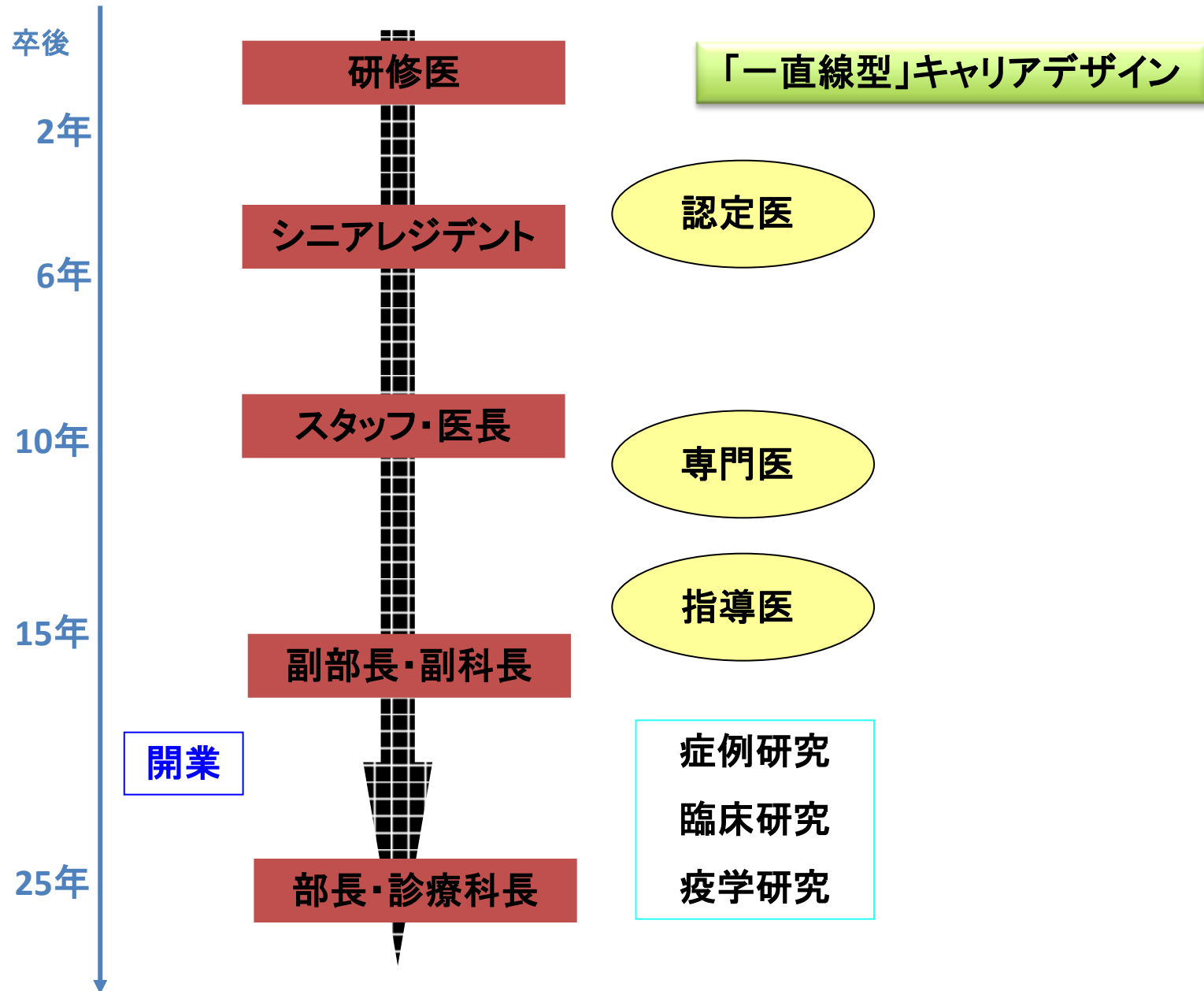
子育て・介護からの復帰支援
プログラムの提供



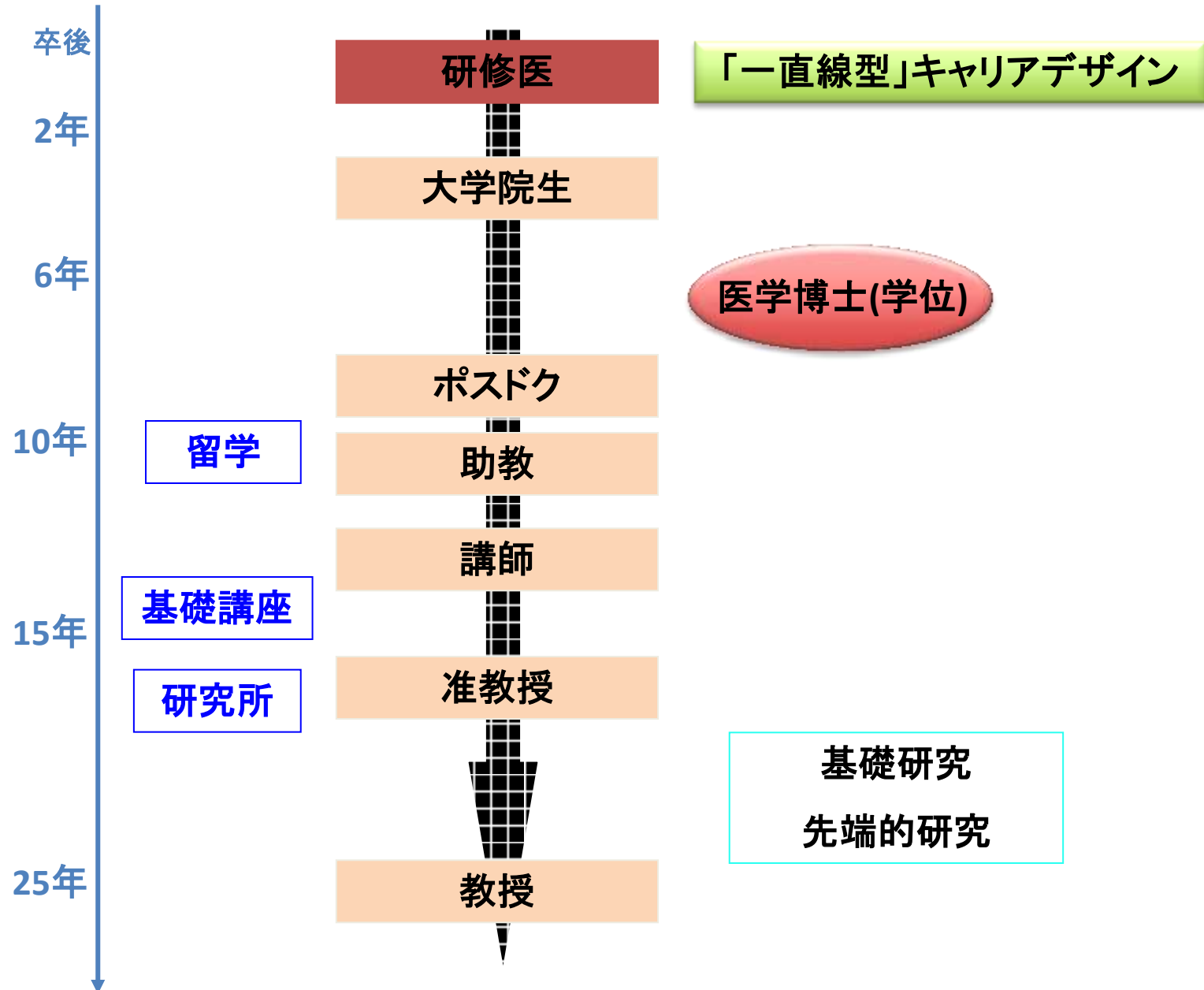
女性医師支援情報提供の充実

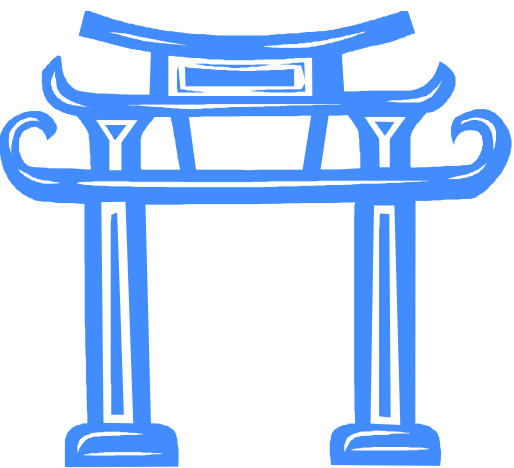


基幹病院における従来のキャリアデザインモデル

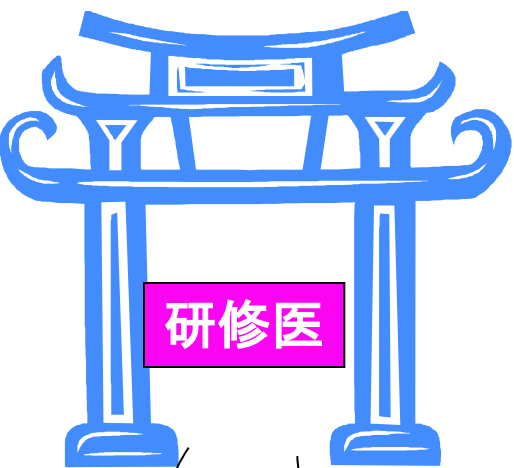


大学病院における従来のキャリアデザインモデル





女性医師人生双六



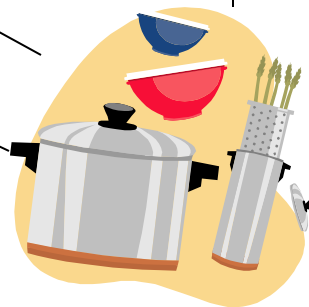
A病院
スタッフ



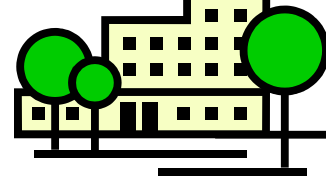
B大学
大学院生



主婦



C病院アテン
ダント



D研究所
研究員

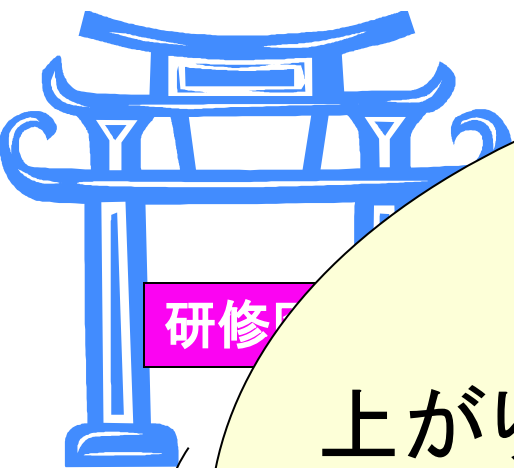


米国E大学
ポスドク

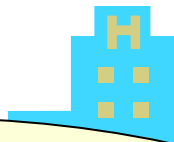


開
業

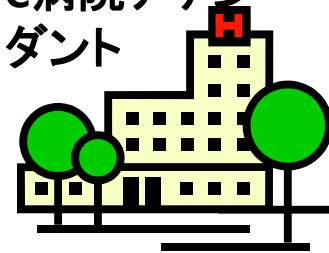




A病院
スタッフ



C病院アテン
ダント



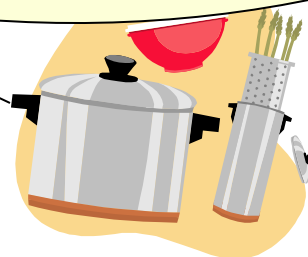
D研究所
研究員



学



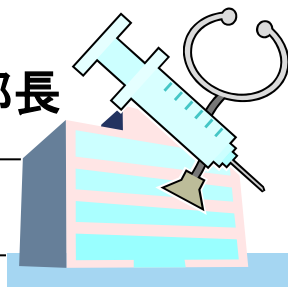
上がりを目指して、一直線に進むこ
ともできれば、のんびりと後戻りや寄
り道もしながらすすむこともできま
す。



開
業



F病院部長



地域の中核病院として、先進的な医療を提供する

厚生労働省局長



日本の医療政策全体の方向を決定する

大学病院
スタッフ

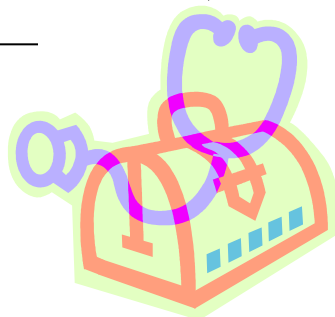


G大学教授



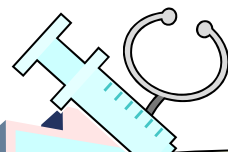
病気の原因を探求し、それを治療に応用する

Hクリニック院長



一人一人の患者さんに密接に接してそのニーズに応える

F病院部長



地域の中核病院として、先進的
な取り組みをする

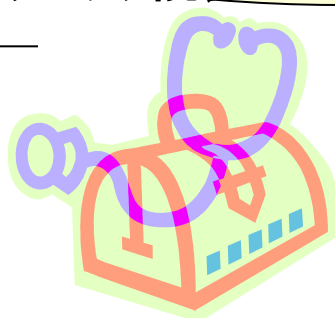
双六の上がりは幾通りもあるけれど、どれも患者さんのためになるやりがいの
ある仕事です。

いえ、上がりのない道なのかもしれません。

皆さんはどのようなコースを選ばれますか？

を治

Hクリニック



一人一人の患者さんに直接に
接してそのニーズに応える